

大サイレン吹鳴の変更

消防

大サイレン吹鳴のアンケート実施

50年近くにわたり大サイレンの機能点検をかねて、昼12時の時報（昼のサイレン）として、また、火災危険期には朝、夜、それぞれサイレンを吹鳴して「火の用心」を呼かけてきていますが、最近、「騒音公害」などの声があり、大サイレンが設置されている周辺300メートル居住の住民にアンケートを実施しました。

アンケートの中の意見

- 【必要とする意見】
- ・騒音と考えたことはない。
 - ・30秒を20秒に短縮しては。
 - ・必要であり、騒音と考えたことはない。
 - ・火の用心の喚起にもつながるし、気持ち引き締まる。
- 【不必要とする意見】
- ・必要だが短くてもよい。
 - ・別の周知、啓蒙方法を考えてほしい。
 - ・都市としてのイメージダウンにつながる。

アンケートの結果としては「いまのままでもよい」が多かったが、意見欄に寄せられた方法を検討し、吹鳴時間の短縮などを決定しました。

問い合わせ 留萌消防組合

☎42・2211

	3月1日から実施	いままで
正午のサイレン	毎日 10秒間吹鳴 (支署は従来どおり)	毎日30秒間吹鳴
火災予防運動	初日から7日間 午後8時 30秒間吹鳴	期間中午後8時 30秒間吹鳴
歳末特別警戒	12月25日から31日 午後8時 30秒間吹鳴	期間中午後8時 30秒間吹鳴
防災の日	廃止(支署は従来どおり)	毎月10日午前7時 及び午後8時 30秒間吹鳴

アンケート内容

- お昼の時報(12時)とサイレンの機能点検をかねて30秒間吹鳴しておりますが
ア. 必要と思う イ. 必要ない ウ. どちらでもよい
- 毎月10日を「防火の日」と定め、朝7時と夜8時に、30秒間吹鳴しておりますが
ア. 必要と思う イ. 必要ない ウ. どちらでもよい
- 春、秋の火災予防運動と年末特別警戒の期間中にそれぞれ約2週間、夜8時に30秒間吹鳴しておりますが
ア. 必要と思う イ. 必要ない ウ. どちらでもよい
- 吹鳴する意味は理解できるが、騒音で迷惑している
ア. はい イ. いいえ ウ. やむを得ない

大サイレン吹鳴アンケート結果

(回収率70%、175件)

設問	ア.	イ.	ウ.
1. お昼の時報(12時)とサイレンの機能点検をかねて30秒間吹鳴しておりますが	146 83.4%	15 8.6%	14 8.0%
2. 毎月10日を「防火の日」と定め、朝7時と夜8時に、30秒間吹鳴しておりますが	120 68.6%	28 16.0%	27 15.4%
3. 春、秋の火災予防運動と年末特別警戒の期間中にそれぞれ約2週間、夜8時に30秒間吹鳴しておりますが	124 70.9%	19 12.9%	32 16.3%
4. 吹鳴する意味は理解できるが、騒音で迷惑している	19 10.9%	103 58.9%	53 30.3%

少年消防クラブ員募集

現在、留萌少年消防クラブでは小学校1年生から中学校3年生までの男女を募集しています。春になって、何か新しいことにチャレンジしてみようとしている君、少年消防クラブの活動に参加してみませんか。

「少年消防クラブ」は、毎日の生活の中で「火災予防」ということがどんなに大切であるかを知り、また、それを多くの人に知っていただき、将来クラブ員が大人になった頃には、火災のない幸せ

な社会ができることを信じて作られたものです。

- 年間行事
- ・防火パークゴルフ大会
 - ・防火夜廻り
 - ・宿泊研修
 - ・施設見学
 - ・勉強会

※入会するにあたり年会費は必要ありません。

問い合わせ 留萌消防署内
留萌少年消防クラブ事務局

☎42・2211
(内線35・36)



留萌市立総合病院 東雲町に決定



これからの市立総合病院について

あたらしい市立総合病院は、市民の皆さんにこれまでのようなご不便をおかけすることなく、良い環境のもとで、治療に専念できるように、また、管内のセンター病院としてその役割を果たしていきます。

病院の規模

3月中に基本設計を完了、4月から実施設計に入ります。基本設計での主な課題は病床数、外来患者が多いという留萌の特徴などに配慮した病院の規模であり、現在最終的な検討を進めています。

病院体制について

信頼される病院とするためには、建物だけではなく内容も大切です。待ち時間の短縮、スタッフと皆さんの信頼感など、体制の改善について一層充実させるよう努力をしていきます。

交通アクセスについて

車を利用される方には広い駐車場の確保。バス利用者については通院するために便利な路線についてバス会社と相談をすすめており小平・増毛・幌糠方面からの通院者を含めた交通体系を確立することにしています。

現病院施設・敷地の利用について

病院移転後の現在地の利用については、地域の皆さんの意見などをお聞きし、地域の活性化につながるような利用方法をできるだけ早く考えていきます。

今後の病院建設のスケジュール

平成8年度基本設計、平成9年度実施設計、平成10年度着工、平成13年度完成オープン予定です。

これらのことをできるだけ早く検討するため、建設地周辺の土地利用、交通、跡地の活用、商店街対策などテーマごとに連絡調整会議を設置し精力的に取り組んでいます。

あたらしい病院計画へのご意見はこちらへ。

市立総合病院移転改築準備室
☎43・9511
FAX 43・0398
市長ほつとらいん
FAX 0120・223・846
市企画課広報係
☎42・1801
FAX 43・8778